

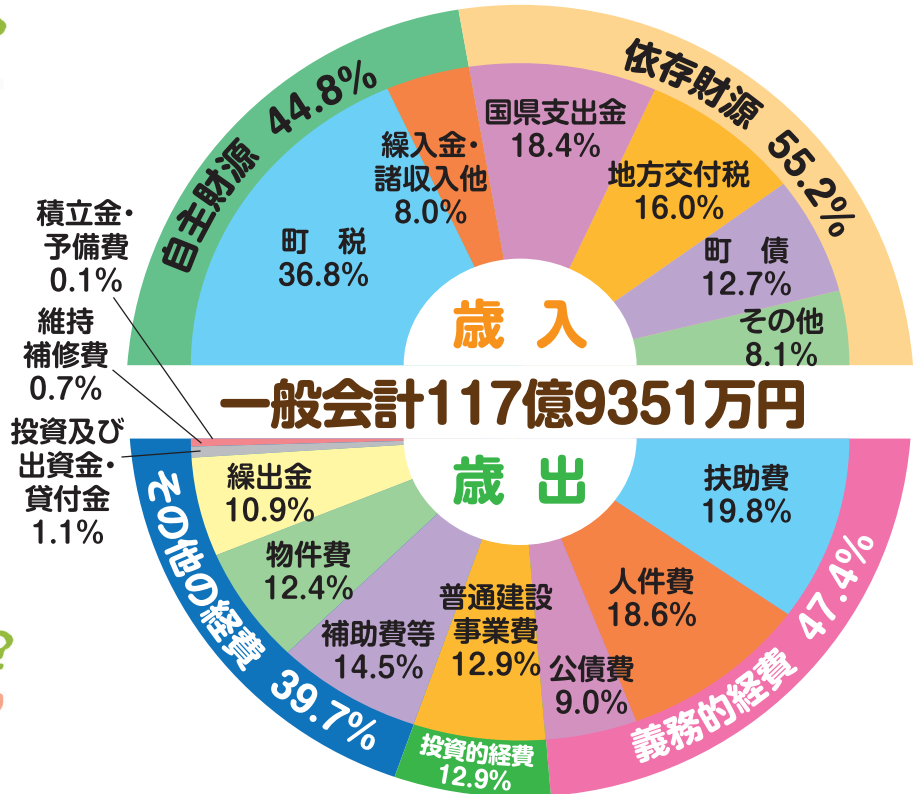
# 一般会計 117億9351万円 始動

(前年度比5.5%増)

## 歳入の状況は？



主要となる税収において、コロナ禍前と比較すると引き続き落ち込みが予想されるものの、前年度よりは回復すると見込んでおり、4339万円増額するようだよ。



## 歳出の状況は？



主に、投資的経費、社会保障関係費が増額することにより、歳出全体で6億1132万8千円増額になっているの。  
財源不足に対応するため、可能な限り地方債を充当するとともに、財政調整基金から3億5000万円の繰入れを行うことで何とか当初予算編成を行ったものの、補正予算以降の財源については、厳しい状況が予想されているの。

## 前年度の性質別歳出予算との違いは？



- 増減率が最も高いものは、
- 投資及び出資金・貸付金で80.8%増。  
これは水道事業に対する繰出金1億2410万円(7990万円増)だよ。
  - 普通建設事業費は、21.2%増。主なものは、
    - ◎庁舎空調設備改修工事1億4200万円
    - ◎松前駅前広場建物等移転補償費1億1093万9千円
    - 第8分団消防詰所建設費1億543万9千円(9055万9千円増)かな。  
改修などは計画的に行っているけれど、新規事業などにより普通建設事業費は年によって大きく増減するのはしかたないことでもあるんだ。
  - 補助費等は、8.6%増。主なものは、
    - 伊予地区清掃センター負担金2億6839万8千円(1億876万3千円増)
    - ねんりんピック負担金1440万1千円(1397万1千円増)
    - ◎学校給食食材費緊急対策助成金1141万1千円かな。

(◎は新規事業)